

長野県働き方改革・女性活躍推進会議を立上げ

人口減少が進む中、活力ある長野県を創るためには、多様な働き方の導入などの「働き方改革」や「女性の活躍」の推進が重要な課題となっており、この課題に全県を挙げて取り組むため、経済団体、労働団体、労働局、県のトップを委員とする「長野県働き方改革・女性活躍推進会議」を立ち上げ、平成28年2月4日、県庁で初会合を開催しました。

当日は、それぞれの団体の取組などについて意見交換が行われ、最後に「オール信州」で取り組んでいく決意表明の「信州働き方改革共同宣言」を確認しました。



<意見交換>

労働局、県、各団体からそれぞれの取組について説明し、意見交換を行いました。

<委員名簿>

(敬称略)

長野県経営者協会	会長	山浦 愛幸
長野県中小企業団体中央会	会長	春日 英廣
長野県商工会議所連合会	会長	北村 正博
長野県商工会連合会	会長	柏木 昭憲
日本労働組合総連合会長野県連合会	会長	中山 千弘
長野労働局	局長	岡崎 直人
長野県	知事	阿部 守一



<共同宣言を手にも全員で決意表明>

左から：北村会長、春日会長、山浦会長、阿部知事、岡崎局長、柏木会長、中山会長

信州「働き方改革」共同宣言

～生き活きと働き人生を楽しめる長野県を目指して～

人口減少が進む中、活力ある長野県を創るためには、長野県で暮らし、働くすべての人が、自らの能力を発揮し、人生を楽しむことができる社会づくりを進めていく必要があります。

そのためには、長時間労働の削減や休暇取得の促進、多様な勤務制度の導入等により、仕事と家庭の両立ができる職場環境を整備するとともに、女性の活躍を一層推進していかなければなりません。

また、一人多役の促進やシニア層が元気に活躍できる人生二毛作社会の確立など、自然と共生し心豊かな暮らしができる長野県ならではの、多様な働き方・暮らし方の定着・創造も重要です。

私たちは、こうした共通認識のもと、本日ここに「長野県働き方改革・女性活躍推進会議」を立ち上げ、男性も女性も、若者も高齢者も、障がいがある人もない人も、県民誰もが、その能力を十分に発揮しながら生き活きと働き、人生を楽しむことができる働き方の定着・創造に向け、「オール信州」で取り組んでいきます。

平成28年2月4日

「長野県働き方改革・女性活躍推進会議」

長野県経営者協会
長野県中小企業団体中央会
長野県商工会議所連合会
長野県商工会連合会
日本労働組合総連合会長野県連合会
長野労働局
長野県